



今月のテーマ 『会員増強・新クラブ結成推進月間』 第1442回例会

2016年8月18日 Vol.31/No.6

■ 次回の例会 / 第1443回 平成28年8月25日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告-----各委員長
- 模擬面接について---インターアクト委員会 長田 洋 委員長
- 会員増強プログラム
-----職業分類・増強委員会 高野広美 委員長
- 会員卓話-----山田知樹 会員

【出席率状況報告】

- ・ 会員数56名
- ・ 出席者44名
- ・ 欠席者12名
- ・ 出席率 78.57%
- ・ 7/28の修正出席率...80.00%

■ 会長挨拶



会長 香川美穂子

こんにちは！立秋そしてお盆も過ぎ、朝日の昇る時間や角度が少しずつ変わってきております。間違いなく自然は「秋」へ移ろうとしております。8月4日のガバナー訪問・台湾からの留学生対応と行事が続き、担当して下さった方々には大変お世話をお掛け致しました。来日直前に、来る学生が男性2名では無く男女1名づつときき慌ててホームステイ先そして宿泊の部屋変更が起きたにもかかわらず、松田さん、生駒さんご夫妻にはそのまま2名とも受け入れて頂きましたし急速のホテル利用・体験宿泊先への送迎も、川越委員長江藤幹事が冷静に対応して下さい無事終了出来ました。本当に有難うございました。今こちらからローターアクト2人が台湾訪問しています。先方には何かとお世話をかけている事でしょうが、きっと良い経験を積み成長して帰国して来る事と報告会が楽しみです。

8月4日ガバナーとは例会前に小1時間お話しさせていただきました。その時にとっても解りやすい解説がありましたので、皆さんにもお伝えしておこうと思います。

ロータリーには「職業奉仕」「クラブ奉仕」がありますが「この言葉の真ん中に「に」を入れると、それはどういう事か理解しやすい」と言われました。つまり「職業奉仕」とは「職業に奉仕する」「クラブ奉仕」は「クラブに奉仕する」という事です。「に」の代わりに「で」をいれると「職業奉仕」が「職業で奉仕」となりそれは「社会奉仕となる」と言われました。ここで又問題となるのは「奉仕」という言葉です。「奉仕」というと全てを犠牲にしてその事に自分を捧げると言う感じになってしまいます。原文の「サービス」という言葉を「奉仕」と訳した事が混乱を起こす原因に

なったようで、日本の初期のロータリアンは「サービスという英語を訳すにふさわしい日本の言葉は無い」と「奉仕」と言わず敢えて「サービス」とそのままの言葉を使っておられたようです。そこで「サービス」という言葉ですが、その意味は「相手の役に立つ様動く」という事です。ですから「職業奉仕」は「職業の為に行動する」、「クラブ奉仕」は「クラブの為に行動する」という事になります。もっと平たく言えば「クラブ奉仕」とは「払うべき会費は払い例会にはきちんと出席し、期限の決まっている提出物は遅れて迷惑をかけ無い様期限内に提出する」と言う事で、社会人としては至極当たり前の事です。一方「職業奉仕」を「職業サービス」と言いかえると、自分の職業に一生懸命努める事でありこれ又当たり前の事。要するに「人として当たり前の行動をするように」という事です。そして「サービスという言葉には犠牲的精神は無い」と「ロータリーの心と原点」という本に書かれてありました。

本クラブの活動は多岐にわたり、毎週の例会も大事な勤務時間中を使って行われるので皆さん時間調整に苦心なさっている事でしょう。有難い事にメイクアップというシステムがあります。大いにそれを利用し「出席義務」の負担を軽くして頂きたいと思います。来月行われますロータリアンとしての新しい出会いの扉ともなる地区大会出席も、メイクアップとして1年間有効ですから使い出があると思います。例会出席以外にも所属委員会の活動やその他の事で色々とお時間を割いて頂いていると思います。ロータリークラブは「職業人の集り」が前提なので、私としては無理をせずあくまでも「仕事優先」でクラブの活動参加をお願いしたいと思います。「サービス」には犠牲的精神は無いのですから、生活の基盤である仕事を投げ打ってまでクラブの活動にエネルギー

を使うべきでは無いと私は思っています。本末転倒になってしまいますから。そして都合がつかずロータリー活動に欠席という事態が起こった方に対して、我々会員はその方の仕事の環境を尊重・考慮し（職種によって裁量の出来る時間など各自違います）、代わってあげれる事は代わりを務め、クラブ活動を全員で行う事こそがロータリー精神の「友情・友愛」であり、今年のRIテーマ「humanityへのサービス」であると思います。

勿論クラブに所属しているからにはそれなりの責任も発生します。「無理」はいけません「積極的にクラブライフを行う」と言う事は自分で決めてクラブに入られたのですから自己責任として、品格を保ちロータリアンとしての誇りを胸に、出来るだけクラブライフを楽しみ、クラブで得た情報を日常の生活そして仕事に生かして頂きたいと思えます。

その前に一番肝心な事は健康管理です。健康とは長年の生活習慣によって大きく影響を受けています。毎回江藤幹事がご自分の専門性を生かしてヒントとなるお話を下さっています。知識は持っているだけではダメで、それを毎日の生活で実践する事が肝要です。「思い立ったが吉日」ですから改めるところは改め、健康管理をしっかりとご活躍頂きたいと思えます。

■幹事報告

幹事 江藤敏治



皆さん、こんにちは。暑い中夏バテとかなっておられないでしょうか。本日の幹事報告は5つあります。①ガバナー公式訪問のお礼状が国際ロータリークラブ2730地区大重勝弘ガバナーから届きました。②2016年8月の国際ロータリーレートは1ドル102円です。③都城北ロータリークラブ創立50周年記念式典が10月8日(土)午後開催されます。④10月1日～2日、指宿にて地区大会が開催されます。多数の参加をお願いいたします。⑤台湾との国際交流に参加している学生が8月20日に帰国します。多数のお出迎えをお願いいたします。

ところで、皆さん。リオオリンピックすごいですね。毎日テレビの前での応援で寝不足気味の方も多いたと思いますが、この寝不足が長く続くと多くの病気を引き起こすことが分かってきました。

具体的なものとして、アルツハイマー型認知症、糖尿病、発がん、不安緊張症、記憶力低下、肥満、免疫力低下などです。睡眠時間を削って頑張っても、病気を引き起こしやすいだけでなく、早死にするというデータもあります。睡眠時間7時間半を目指してゆっくりリラックス。作業効率アップでお過ごしください。

■熊本復興応援研修旅行のご案内
フェロシップ委員長 西橋龍博
お知らせが遅くなりましたが、9月3日～9月4日に熊本復興応援研修旅行を行います。日頃の疲れを癒すこと、熊本の現状を見て頂きたい、との思いで企画させて頂きました。旅行の中身については別紙でお渡ししてありますが、竹内会員の方で段取りして頂いてますので、ご不明点は竹内会員の方までご連絡して下さい。皆様の参加をお待ちしております。宜しくお願い致します。

■熊本復興応援研修旅行のご案内

フェロシップ委員長 西橋龍博

お知らせが遅くなりましたが、9月3日～9月4日に熊本復興応援研修旅行を行います。

日頃の疲れを癒すこと、熊本の現状を見て頂きたい、との思いで企画させて頂きました。

旅行の中身については別紙でお渡ししてありますが、竹内会員の方で段取りして頂いてますので、ご不明点は竹内会員の方までご連絡して下さい。

皆様の参加をお待ちしております。宜しくお願い致します。

会員卓話

田島直也 会員



最近の医療界のトピックス

最近の医学界・医療界の進歩は目覚ましく、従来の概念、診断、治療法も統合、改訂され新しいものにかわりつつある。本日は、最近の医療界のトピックスについて日経メディカル7月号を参考に述べてみる。皆様方は教養番組としてお聞き頂ければ幸いである。今回は5つのトピックスについてお話しします。

1) 高齢者肺炎に「治療しない」選択肢

近年我国の死亡数でも肺炎は上位を占め、高齢者の肺炎は注目されている。しかし、同じ肺炎でも肺炎治療ガイドラインによると①成人市中肺炎-市中で日常生活を送っている人②成人院内肺炎-入院して48時間以降に発症するもの③医療・介護関連肺炎で介護施設入所中入退院を繰り返す人、透析等頻回に通院治療を受ける人(耐性菌を原因、誤嚥性肺炎)が相当する、の3つに分類され、特に③が新たな概念である。2016年4月の日本呼吸器学会による診療のフローチャート案では特に問題なのは院内肺炎、医療・介護関連肺炎で、終末期あるいは老衰者で個人の意見尊重しQOLを優先し治療を考えようとするもので治療が

発行/宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/香川美穂子 副会長/三輪修珍・田中 寿 幹事/江藤敏治